

2018年8月17日
株式会社 百十四銀行

四国アライアンスにおけるイクボス育成への取り組みについて

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）、阿波銀行（頭取 長岡 奨）、伊予銀行（頭取 大塚 岩男）および四国銀行（頭取 山元 文明）は、四国アライアンスで連携してイクボス^{※1}の育成に取り組むので、お知らせします。

これまでも各行において従業員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けた職場環境の整備を推進してまいりました。その一環として、2016年3月に百十四銀行、同年4月に伊予銀行、2018年7月に四国銀行が「イクボス企業同盟^{※2}」に加盟しておりましたが、今般、阿波銀行が「イクボス企業同盟」へ加盟することで、四国アライアンス全行の加盟が完了いたしました。

今後は、四国アライアンスを通じ、「イクボス」に関連する施策の取組状況や成功事例等を共有し、各行において「イクボス」の育成を進めてまいります。

※1イクボスとは、

職場で働く部下、スタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のこと。

※2イクボス企業同盟とは

女性活躍推進やイクメンなど社員が多様化する時代において、「イクボス」の必要性を認識し、積極的に自社の管理者の意識改革を行って、新しい時代の理想の上司（イクボス）を育てていこうとする企業のネットワークのこと。

以 上